

報道記者各位

2020年10月1日

テスホールディングス株式会社
テス・エンジニアリング株式会社

本社オフィスをリニューアルしました

～更なるコミュニケーションの活発化、イノベーションに繋がるオフィスへ～

テスホールディングス株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役会長兼社長：石脇 秀夫）とテス・エンジニアリング株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：高崎 敏宏）は、社内のコミュニケーションの活発化・円滑化を図るため、本社オフィスのリニューアル工事を行い、2020年10月より新オフィスでの業務を開始しましたことをお知らせいたします。



(エントランス)



(応接室“ECOLOGY”)

■リニューアルの3つのねらい

今回のリニューアルでは、働き方改革や新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点も盛り込み、「TESSグループならではのリアルオフィスのあり方」を考え、以下の3つのねらいを定めました。

①「フリーアドレスの採用」と「十分なミーティングスペースの確保」により、コミュニケーションの活発化を図る

全面的にフリーアドレスを採用し、大小様々なミーティングスペースを数多く確保しました。スペースの有効活用を図り、これらのミーティングスペースを気軽に活用することで、役職員同士がより活発な交流を行えるように考慮しました。



(大小様々なミーティングスペースを確保)

②それぞれの業務目的に応じて「選択できる執務スペース」

1人で集中したい際は「集中ブース席」、個人面談やオンライン会議等を行いたい際は「1 on 1ブース」、いつもと気分を変えて仕事がしたい際は「BASE CAMP」など、業務目的に応じて選択できる執務スペースを取り揃えました。



(集中ブース)



(1 on 1ブース)

③「全役職員の働きやすさ」と「環境」に配慮したオフィスの実現

カフェスペースや、ストレッチスペースを確保することで、勤務中にも気軽にリフレッシュできる環境を整えました。また、オフィスの一部には昇降デスクを配置し、利用者の座り過ぎを防ぐことや車いす利用者に配慮し、全役職員の働きやすさを重視しました。さらに、フロアへは緑を配置し、未利用間伐材を活用した什器の使用、エントランス右側の壁面にはリサイクル素材を活用するなど、環境面にも配慮したオフィスとなっております。



(BASE CAMP に設置されたテントは救護スペースとしても活用可能)

現在は、新型コロナウイルス感染症拡大対策を考慮した「with コロナ」のオフィスレイアウトになっております。什器や座席の間隔を十分に保つことでソーシャルディスタンスを確保し、座席の間にはアクリルパネルを配置することで空間を仕切り、飛沫感染対策を行っております。

今回のリニューアルを機に、更なるコミュニケーション活発化を図り、イノベーションに繋がる環境を整えることで、より良いサービス提供・ソリューション提案を行うことができるよう、役職員一同一丸となって取り組んでまいります。

■本件に関するお問い合わせ先

テスホールディングス株式会社 管理本部 経営企画ユニット 広報・IR チーム

<https://www.tess-hd.co.jp/contact/>

※お電話での対応ができない場合がございますので、ホームページよりお問い合わせください。